

● 民生課からのお知らせ（目と耳について!!!）



新しい年度を迎え、気持ちも一新する時期となりました。先日、子どもに関わる関係者向けの研修会にて興味深いことを学んだためお知らせします。

私達は当たり前のように目で見て、耳で聞いて情報を集めて日々生活できています。ある日予想だにしていない状況に陥り突然、目が見えない・聞こえないということを想像できるでしょうか？全く見えない・聞こえないとまではいかななくても視力・聴力低下は、個人差はあれど不自由を感じている方はいらっしゃるかと思います。特に耳に支障があるとコミュニケーションに影響し、子ども達にとっては学校という集団の中で生活していく上で、人間関係や学習面に支障がでると言われています。学習という情報収集は、目と耳からの情報を基に、それを反復することで身についていきます。目だけ、耳だけでは適切な情報収集や処理ができません。視力や聴力については、メガネや補聴器をつけることで補うことができます。子ども達だけでなく大人の方でも目や耳に不自由を感じることでコミュニケーションに影響し、孤立化・孤独感が増してしまいます。視力・聴力検査で受診が必要と言われた方は、専門機関に受診して自分にあったメガネや補聴器を新調し、今感じている学習やコミュニケーションへの支障を少しでも改善してほしいと思います。

● 野良猫の侵入防止対策について



猫が来るのはそこが猫にとって周辺と比べて居心地がいい場所であるためです。そのため野良猫の侵入防止対策とは猫が嫌う場所作りとなります。

具体的に対策を紹介する前に、気を付けるべき点が二つあります。一つ目はどんな対策にも猫は慣れてしまうため、慣れる前に別の対策を行う必要がある点、二つ目は猫には個体差があるため、どの猫に対しても同じ効果が得られるわけではない点です。

また、今回はにおいを使った対策を紹介していますが、においは時間経過や雨風で薄れます。入れ替えることを忘れないように気を付けましょう。

・塩素系漂白剤・酢

家庭でも比較的入手しやすい塩素系漂白剤や食用酢なども猫除けとして使用できます。ただし、そのまま使用すると人よりも鋭い嗅覚を持った猫にはにおいが強すぎるため、薄める必要があります。薄める目安は塩素系漂白剤の場合、漂白剤のにおいが残る程度の濃さに、食用酢は2倍から10倍程度に薄めます（※漂白剤を使用する際は酵素系ではなく塩素系を使ってください。容器に「塩素系」の表示があるものです）。薄めた液体は霧吹きに入れて猫が侵入の際に使う道、猫が集まる場所に吹きかけます。この方法は一例ですので、自分に合う方法で行いましょう。

・柑橘類

食べ終わった柑橘類の皮をネット（玉ねぎやみかんに使われるようなものでよい）に入れ、猫の顔くらいの高さになるように猫の通り道や猫が糞をする場所に設置します。皮をそのまま設置場所にまくだけでもある程度の効果が期待できますが、その場合は皮が飛散してゴミにならないように注意しましょう。

